

I 任命書 手交（2名）

II 協議会

1. 開会

2. 学校運営協議会会長挨拶（会長）

3. 学校長挨拶（校長）

4. 栃木県教育委員会挨拶（高校教育課指導主事）

5. 委員、事務局自己紹介および来校者紹介

6. 議事

（1）学校運営に関する基本的な方針の承認

①学校運営に関する基本的な方針の説明（校長）

②スクール・ポリシーについて（校長）

（2）学校の現状と課題の説明

①学校要覧について（教頭）

②令和5年度卒業生の進路状況について（進路）

③令和6年度入学者選抜結果について（教頭）

④部活動の精選について（特活）

⑤新聞に掲載された活動報告（主幹教諭）

⑥学習生活実態調査結果について（教頭）

【質疑・応答】

- ・学校生活の不満において3年生が校則をあげているのは問題ではないか（委員）

本校では昨年度に校則の見直しを行った。規範意識が高く「校則をもっと厳しくしたほうが良い。」という意見が多い学年もあったのが原因の一つであると考えます。（教頭）

- ・1，2年生の学校生活の不満の原因が「友人関係」となっているのは問題なのではないか（会長）

本校には、自分の考えを相手に伝えたり、相手の考えを理解することが苦手な生徒が多く在籍していることが、アンケート結果の原因の一つとなっていると考えられる。このことを改善するため、一昨年度に改定された生徒指導提要や栃木県教育振興基本計画2025を参酌して、HRや教科指導、特別活動などのあらゆる場面で、発達支持的生徒指導を実践することにより、生徒のソーシャルスキルの向上と学びに向かう集団づくりの実現を目指していく。（教頭）

（3）学校の魅力化、特色化について

①魅力化アンケートの結果について（主幹教諭）

②SNSの活用について（教頭）

【質疑・応答・意見】（委員）

SNSの活用について

- ・相撲部、黒羽太鼓部、通級等魅力的なコンテンツは十分にあるはずなので、広報活動を充実させてほしい。
- ・他県ではSNSでの広報活動がもっとある。本校でももっとアピールしてほしい。

- ・中学生に話題になるような掲示を行なってはどうか。
- ・地元住民としては、黒羽高校を存続してほしい。
- ・花いっぱい運動をしてみてはどうか。
- ・職員の業務を少しでも軽減するために、学校 HP の写真をそのまま SNS に使ってはどうか。
- ・生徒会で行事に関する記事や写真を教員に提出して活用してはどうか
- ・新しい形の広報の発信は有効だと考える。(指導主事)
- ・Instagram 等の SNS を、中学校では「見ようね」とは言えない。
- ・黒羽高校の魅力を伝えるべく情報発信をしていてほしい。

S N S に関しては、今年度の栃木県教育情報セキュリティポリシーの対策基準の改定において、新たに定められたものであるため、規定に従い、利用しようとする S N S の運用手順の策定と責任者の選任を行うことが必要となる。今年中には運用できるように調整していきたい。(教頭)

S N S 以外について

- ・令和 2 年度のこころみ学習（1 学年）の小冊子が良かった。
- ・写真、イラストを多めにして毎年出版してはどうか。
- ・入学した生徒を学習・生活面で丁寧にみている。
- ・一日体験学習は志望校として考えているため、効果が大きいので、充実させるとよい。

(4) 次回の日程について (教頭)

1 1 月 6 日 (水) 学校公開の日

7. 閉会